

# 新型インフルエンザって何ですか？

新型インフルエンザ	通常のインフルエンザ（季節性）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥インフルエンザが変化し、人から人へ容易に感染するようになったインフルエンザのこと（H5N1型ウイルス）</li> <li>・誰も免疫を持っていない</li> <li>・感染力がとて強い             <ul style="list-style-type: none"> <li>くしゃみや咳による飛沫感染</li> <li>乾燥した室内では空気感染</li> <li>接触による感染</li> </ul> </li> <li>・死亡率が高い</li> <li>・若い人の方が重症化しやすい</li> <li>・ぴったりのワクチンがない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A型（H1N1ウイルス（ソ連型）、H3N2ウイルス（香港型））とB型、C型がある。 A型が大流行しやすい。</li> <li>・ほとんどの人が過去に感染を受けたり、ワクチン接種により免疫を持っている。</li> <li>・高齢者や抵抗力のない人以外は重症化は少ない。</li> <li>・死亡率 0.1%</li> </ul>

## もしも新型インフルエンザが発生したら？

- 医療** 多数の患者が発生、医療機関への殺到。人手不足。  
医療機関関係者への感染が広がり、医療サービスが低下。重症患者の増加で入院困難な状態になる。救急車の不足。救急隊員も感染し、救急体制ダウン。
- 日常生活** ライフライン従事者への感染により電気・ガス・水道などが制限。社会機能が低下。  
食料品やガソリンなどの流通がストップ、品不足。  
バスや電車は運行中止。縮小運転。  
学校は休校、仕事関係も影響。
- 行政** 職員の感染により行政機能は停滞。  
ごみ収集も困難。  
警察、消防等の人員不足により治安悪化。 …等々、被害は莫大。

## ワクチンや薬で感染は防げないの？

新しいウイルスなので、ぴったり合うワクチンを事前に作って接種することはできません。  
新型インフルエンザが発生してから製造するため、国民全員の供給には6カ月～1年半かかるといわれています。  
事前に用意しているワクチン（プレパンドミックワクチン）は感染や発症を防げず、重症化を防ぐ目的で使われ、医療関係者・ライフライン従事者が優先されることになっています。治療は今のところ、ウイルスの増殖を抑えるタミフル、リレンザが有効とされています。

## わたしたちにできる対策とは？

- 《発生前から準備しておくこと》
- 新型インフルエンザに対する正しい知識を身につける。
  - 家族などで行動計画を決めておく。
  - 自宅待機に備え、感染防止用品（マスク、うがい薬、ゴム手袋など）、食料品・水、日用品、医療品の備蓄をしておく。
  - ニュースや県町からの情報に注意を払う。

手はきれいにあらおう



### 〈感染防止の予防法〉

手洗い…石鹸を泡立て、ていねいに洗う。手先だけさっと洗うのではなく、手首・手のひら、手の甲、指の間、爪の間まで。  
うがい…外出から帰ったらガラガラうがいを。  
咳エチケット…咳やくしゃみが出るときは、必ずマスクをかけましょう。マスクが身近にないときはハンカチやティッシュで口と鼻を押さえます。

問い合わせ先 役場健康福祉課 ☎ 286-3111 内線 133・134